

主 催  
公益財団法人 腸内細菌学会

# 第24回 腸内細菌学会学術集会

発表演題募集・プログラム

メインテーマ

---

---

## 腸内細菌と宿主の共生

—ライフコースの健康と病気を紐解く—

---

---

開催日 2020年6月11日(木)・12日(金)

会 場 札幌サンプラザ  
札幌市北区北24条西5丁目

大会長 綾部 時芳 (北海道大学)

事前参加費 会員 6,000円 一般 10,000円 学生 1,500円  
当日参加費 会員 8,000円 一般 12,000円 学生 2,000円  
(要旨集：会員・一般・学生無料配布、当日別売 2,000円)

腸内細菌学会ホームページ <https://bifidus-fund.jp/>



本年度は、口頭発表+ポスター発表の **一般演題 A** と口頭発表のみの **一般演題 B**、新設されたポスター発表のみの **一般演題 C** と 3 種類の募集となります。

<b>一般演題 A</b>	口頭発表+ポスター発表
<b>一般演題 B</b>	口頭発表のみ
<b>一般演題 C</b>	ポスター発表のみ

腸内細菌をはじめとする腸内微生物の生態、分類および機能・腸管免疫・食品微生物・プロバイオティクス・プレバイオティクスなどに関する研究の発表を下記の要項に従ってお申し込みください（メインテーマと関連がなくても結構です）。若手研究者・新規研究者の発表の場として非会員にも開放しております。

本大会の一般演題は、大会 1 日目午前中に【一般演題 A】（8 分程度の口頭発表 [質疑応答含む]）と、【一般演題 B】（12～15 分程度の口頭発表 [質疑応答含む]）を 2 つの会場で並行して行う予定です。一般演題 A は口頭発表に加え同日午後のポスター発表もあり、若手研究者による発表や、シーズあるいは萌芽的な研究の発表を歓迎致します。なお、一般講演 A の中から本学会選考委員によって優秀な発表と評価された発表者に対して「最優秀発表賞」（表彰状および副賞）が贈られます。

また今回から新設された【一般演題 C】では、大会 1 日目の午後にポスター発表を行います。

- ① 申込方法 ・抄録用原稿を E-Mail にてお送りください。メール本文には「一般演題 A での発表希望」など、どの演題希望なのかを必ず明記してください。

## ② 作成要領

- ❗ 抄録用原稿および発表スライドには、会社名、製品名の使用は避け（自社製品は除く）、成分名等にて記載ください。

- 一般演題 A**
- ・2020年6月11日現在で40歳未満の方を対象とします。
  - ・抄録用原稿は MS-Word で作成してください。
  - ・用紙の大きさは A4 1枚とし、上部に演題名・英文タイトル・演者（○をつける）・共同研究者の氏名および所属を明記してください。
  - ・本文の長さは和文1,000文字または英文550ワード内とし、「目的、方法、結果、考察」の順で記入してください。
  - ・抄録用原稿は、第24回腸内細菌学会学術集会のホームページから抄録用フォーマット（Word ファイル）をダウンロードして作成してください。
  - ・締切：2020年1月31日（金）必着にて事務局までお送りください。

和文タイトル 英文Title
○腸内太郎 <sup>1</sup> ，腸内花子 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 腸内大学研究所， <sup>2</sup> 株式会社 腸内細菌
【目的】…
【方法】…
【結果】…
【考察】…

- 【ポスター】**
- ・サイズは横 90 cm × 縦 180 cm 以下で作成してください。
  - ・学会当日（6月11日）の9:50までに2階ポスター会場に掲示してください。（詳しい作成要項は発表者に別途通知いたします）。

- 一般演題 B**
- ・抄録用原稿は MS-Word で作成してください。
  - ・用紙の大きさは A4 1枚とし、上部に演題名・英文タイトル・演者（○をつける）・共同研究者の氏名および所属を明記してください。
  - ・本文の長さは和文1,000文字、または英文550ワード内とし、「目的、方法、結果、考察」の順で記入してください。
  - ・抄録用原稿は、第24回腸内細菌学会学術集会のホームページから抄録用フォーマット（Word ファイル）をダウンロードして作成してください。
  - ・締切：2020年1月31日（金）必着にて下記事務局までお送りください。

- 一般演題 C**
- ・抄録用原稿は MS-Word で作成してください。
  - ・用紙の大きさは A4 1枚とし、上部に演題名・英文タイトル・演者（○をつける）・共同研究者の氏名および所属を明記してください。
  - ・本文の長さは和文1,000文字、または英文550ワード内とし、「目的、方法、結果、考察」の順で記入してください。

- ・抄録用原稿は、第24回腸内細菌学会学術集会のホームページから抄録用フォーマット（Wordファイル）をダウンロードして作成してください。
- ・締切：2020年1月31日（金）必着にて事務局までお送りください。

- 【ポスター】
- ・サイズは横90cm×縦180cm以下で作成してください。
  - ・学会当日（6月11日）の9:50までに1階ポスター会場に掲示してください。（詳しい作成要項は発表者に別途通知いたします）。

### ③ 発表時間

#### 一般演題 A 6月11日（木） 金枝の間（予定）

大会第1日目午前中のセッションでの発表（8分程度の口頭発表〔質疑応答含む〕）と同日の午後にその講演のポスター発表（全体で60分ほど〔質疑応答あり〕）となります。  
※同日に行われる情報交換会にて、最優秀発表賞の表彰を行います。

#### 一般演題 B 6月11日（木） コンサートホール（予定）

大会第1日目午前中のセッションでの発表（12～15分程度の口頭発表〔質疑応答含む〕）となります。

#### 一般演題 C 6月11日（木） ふれあい広場（予定）

大会第1日目午後からのポスター発表（全体で60分ほど〔質疑応答あり〕）となります。

※発表時間は変更になる可能性がございますのでご了承ください。

### ④ 申込先および事務連絡先

公益財団法人 腸内細菌学会事務局  
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-24-12  
TEL 03-5319-2669 FAX 03-5978-4068  
E-Mail アドレス jbf@ipec-pub.co.jp  
ホームページ <https://bifidus-fund.jp/>

### ⑤ その他

発表方法（ポスターの様式を含める）や時間などは採択後に発表者にご連絡します。  
なお、演題の採択は学術委員会の審査を経て、大会長が判断いたしますのでご了承ください。

また、発表者の皆様には、ご発表に際し「利益相反（COI）」に関する開示をお願いいたします。発表スライドまたはポスター中にCOIの有無について公表してください。  
企業に所属の場合は、別企業とCOI状態にある場合に開示してください。

当財団の「利益相反（COI）」開示方法については、「公益財団法人腸内細菌学会ホームページ」→「当財団について」→「利益相反（COI）について」をご参照ください。  
([https://bifidus-fund.jp/aboutcenter/pdf/about\\_coi.pdf](https://bifidus-fund.jp/aboutcenter/pdf/about_coi.pdf))

# 学会スケジュール (予定)

**6月11日 (木)** 第1日

- 9:50～10:00 **開会の挨拶** 大会長 綾部時芳 (北海道大学)
- 10:00～12:00 **一般演題 A ショートプレゼンテーション** (2F 金枝の間)
- 10:00～12:00 **一般演題 B 発表** (コンサートホール)  
※一般演題 B の申込が多数の場合は、午後にずれ込む予定です。  
(12:00～13:30 昼食休憩)
- 12:20～13:20 **ランチョンセミナー (予定)** (2F 金枝の間)
- 13:30～14:30 **海外特別講演**  
**Andre J. Ouellette** (Department of Pathology & Laboratory Medicine,  
Keck School of Medicine of USC, University of Southern California)  
“Defensins: Pleiotropic Mediators of Innate Immunity”
- 14:30～15:20 **特別講演**  
**山田 拓司** (東京工業大学生命理工学院)  
「メタゲノムおよびメタボローム解析によるヒト腸内環境由来大腸  
がん関連因子の特定」  
(15:20～15:40 休憩)
- 15:40～15:50 **腸内細菌学会研究奨励賞授賞式**
- 15:50～16:30 **受賞講演 1・2**
- 16:40～17:50 **一般演題 A・C ポスター発表**  
午前の部に行ったショートプレゼンテーションのポスターを用いた  
質疑応答タイム (一般演題 C はポスター発表のみ)
- 18:00～19:30 **情報交換会** (2F 玉葉の間)  
皆様奮ってご参加ください。

# 学会スケジュール

**6月12日(金)** 第2日

9:30～12:00 シンポジウム1 『宿主からみた共生・腸内細菌からみた共生』

**鈴木 敬一朗** (理化学研究所 生命医科学研究センター)  
「腸管 IgA による腸内共生細菌の制御メカニズム」

**中村 公則** (北海道大学大学院 先端生命科学研究院)  
「Paneth 細胞が担う腸内細菌叢の形成からみた疾患リスク上昇メカニズムの理解」

**辻 典子** (産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門)  
「乳酸菌に特有の小腸免疫賦活と抗炎症メカニズム」

**小田巻 俊孝** (森永乳業(株) 基礎研究所)  
「ビフィズス菌とヒトとの共生」

**平山 和宏** (東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医公衆衛生学教室)  
「腸内菌叢の変動要因」

**倉島 洋介** (千葉大学大学院医学研究院 イノベーション医学)  
「腸内細菌の制御を担う新たな“脾臓”の役割」

(12:00～13:15 昼食休憩)

## 投稿のお願い

本学会でのご発表の内容を和文誌『腸内細菌学雑誌』または腸内細菌学会・日本乳酸菌学会・日本食品免疫学会の合同英文誌『Bioscience of Microbiota, Food and Health』へご投稿ください。原稿の種類は、原著・総説・ノート何れでも構いません。BMFH 誌は2018年3月に SCIE (Science Citation Index Expanded) への登載が決定しました。これにより BMFH 誌に Impact Factor が付くこととなりました。2018年の Impact Factor は 2.488 に決まりました。



**BMFH Journal Impact Factor 2.488**

13:15～15:45 シンポジウム2

『Developmental Origins of Health and Disease (DOHaD) と腸内細菌』

**基調講演：山城 雄一郎**（順天堂大学大学院プロバイオティクス研究講座）  
「DOHaD に於ける腸内細菌の役割」

**木村 郁夫**（東京農工大学大学院農学研究院 代謝機能制御学研究室）  
「短鎖脂肪酸と DOHaD」

**下条 直樹**（千葉大学大学院医学研究院 小児病態学）  
「アレルギー疾患と周産期の菌叢」

**松木 隆広**（(株) ヤクルト本社中央研究所）  
「乳児腸内菌叢の形成とビフィズス菌の定着意義」

**三上 克央**（東海大学医学部専門診療学系 精神科学）  
「腸内細菌叢による発達早期の精神活動への影響」

15:50～16:00 閉会の辞

第1日

6月11日  
(木)

市民公開講座『健康になる食事と腸内細菌』

(共催：北海道大学 COI「食と健康の達人」拠点)

2F 金枝の間 14:30～16:30

**國澤 純**（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）  
「おなかから考えるあなたの健康未来」

**福田 真嗣**（慶應義塾大学先端生命科学研究所）  
「腸内環境に基づく層別化医療・ヘルスケアがもたらす未来」

**吉野 正則**（日立北大ラボ、北海道大学 COI 拠点）  
「北海道大学 COI『食と健康の達人』：母子に一番やさしいまち」

司会：大草 敏史（順天堂大学大学院腸内フローラ研究講座）

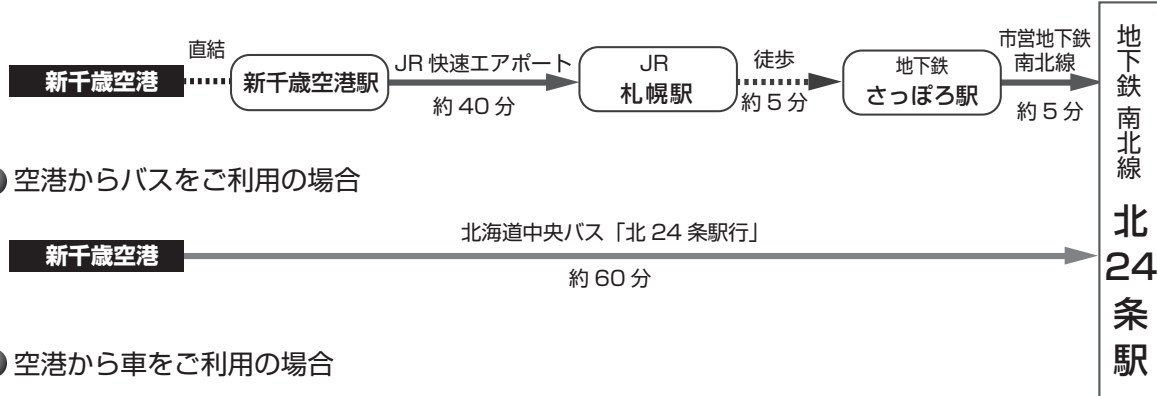
# 交通アクセス・マップ

## 札幌サンプラザ

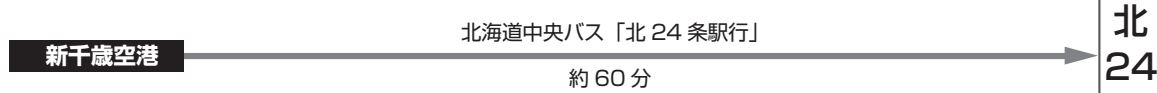
札幌サンプラザまでのアクセス (札幌市北区 24 条西 5 丁目)

地下鉄南北線【北 24 条駅】より徒歩 約 3 分

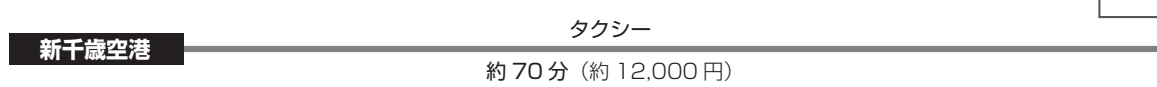
● 空港から電車をご利用の場合



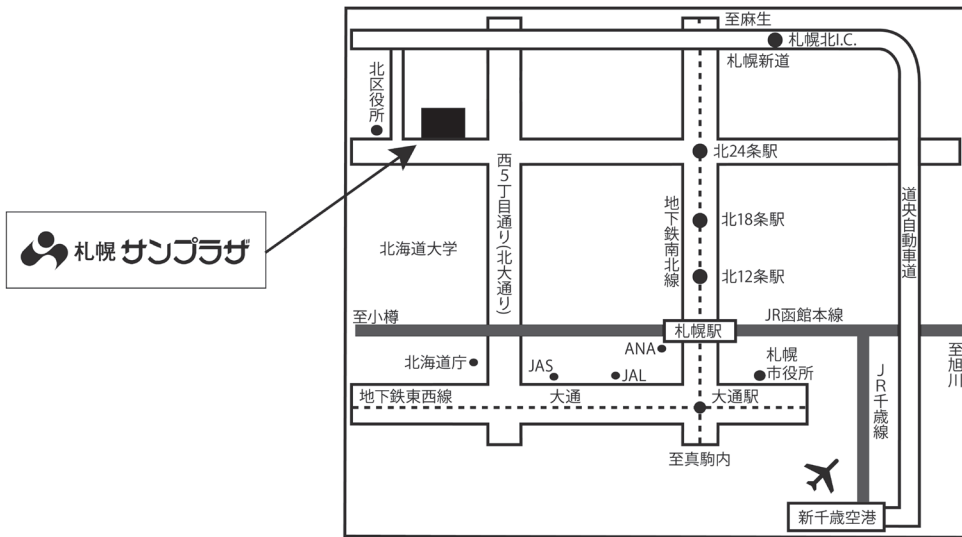
● 空港からバスをご利用の場合



● 空港から車をご利用の場合



札幌サンプラザ

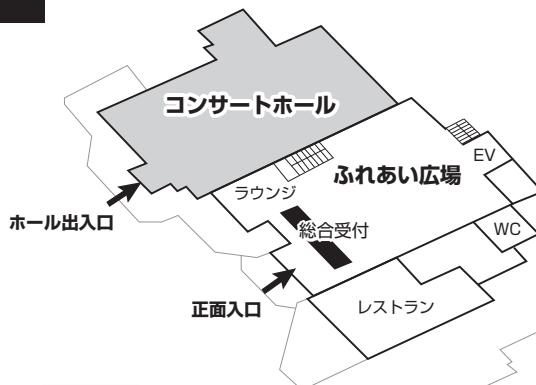


### 会場案内図

#### 1 F

コンサートホール  
ふれあい広場

- ・ 講演会場
- ・ シンポジウム
- ・ ポスター会場
- ・ 受付
- ・ クローク



#### 2 F

- ・ ポスター会場
- ・ 企業展示
- ・ 製品提供
- ・ インターネットコーナー
- ・ 市民公開講座

